

会 員 各 位

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

令和7年度 7 月文書発送 のご案内

時下、皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の文書を送付致しますので、内容物をご確認下さい。不足等がございましたらお手数ですが、下記県士会事務局までご連絡頂きますようお願い致します。

発送文書

○長野県士会 事務局より

- ①令和 7 年度 7 月文書発送 のご案内(この文書になります)
(各施設に 1 部ずつの発送です。施設内でご回覧ください。)

- ②OT ながの (No. 239 号)
(各施設に 1 部ずつの発送です。施設内でご回覧ください。)

○長野県士会 教育部より

- ③令和 7 年度第 1 回 MTDLP 事例検討会募集要項
(各施設に 1 部ずつの発送です。施設内でご回覧ください。申込期限: 令和 7 年 10 月 4 日(土))

○長野県士会 渉外部より

- ④長野 JRAT 災害時連絡用 LINE オープンチャットを用いた訓練実施のお知らせ
⑤長野 JRAT 災害時連絡用 LINE オープンチャット開設と参加のお願い(再送)
(各施設に 1 部ずつの発送です。施設内でご回覧ください。)

一般社団法人長野県作業療法士会事務局
〒380-0921 長野市大字栗田 1568
脳梗塞リハビリステーション長野
TEL: 080-9991-7380
FAX: 026-217-1518
E-mail: jimukyoku@ot-nagano.or.jp



会 員 各 位

令和 7 年 7 月 吉日
一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
生活行為向上マネジメント研修委員会
(公 印 省 略)

令和 7 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント オンライン事例検討会

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、生活行為向上マネジメント事例検討会を開催することとなりましたのでご案内いたします。

事例検討会では、基礎研修で得られた知識技術を実際の事例に適合させ、生活行為向上マネジメントの更なる理解を深めることを目的としています。生活行為向上マネジメント基礎研修の修了者におかれましては、事例検討（発表）をすることで実践者研修が修了となります。また、今回は、オンライン環境での事例検討会となります。皆様には、積極的に事例を提出いただければと思います。

敬具

記

1. 日時 : 令和 7 年 10 月 18 日 (土) 10 時 00 分～12 時 (受付 9 時 45 分～)

※事例報告者が少ない場合、11 時 30 分に終了

2. 事例検討のスケジュールと内容

※ 1 事例 40 分～50 分 : 事例検討数や参加者数によって実施時間に変動があります。

(実際のタイムスケジュールについては、受講人数が確定したところで、参加者に別途メールにて送らせていただきます。)

3. 場所 : オンライン環境 (ZOOM を使用) にて実施

4. 参加対象者 : 生活行為向上マネジメント基礎研修 修了者、県士会員 (OT)

発表者 : 先着 3～4 名

聴講者 : 発表者と合わせて先着 20 名程度

→MTDLP の使い方や実践方法についてお悩みの方や、今後、事例発表を考えている方は、ぜひ聴講者としてご参加下さい。発表者の報告を聞くことで、ご自身の実践力向上につながります。

5. 参加費：500 円

- ・参加費の振り込み方法は、申し込みフォーム内で確認をおねがいします。
- ・領収書については基本的には発行していません。 決済完了通知については研修が終了するまで保存してください。

6. 内容：

生活行為向上マネジメントを用いた事例発表を通して、マネジメントの理解を深めることを目的としています。事例発表を行い、その後、参加者、ファシリテーターによるディスカッションを行います。次回以降、発表を検討している方も、ぜひご参加下さい。

・事例発表	10 分	・質疑応答	5 分	
・ディスカッション	25～30 分	・ディスカッションの共有	5 分	合計:40～50 分

※ディスカッションの内容は、発表者が挙げた検討課題(MTDLP 実施で悩んだこと、迷ったことなど)と、ファシリテーターにより提案された内容などです。

※ファシリテーターは、MTDLP 研修委員、MTDLP 指導者から選出しています。

事例報告者:MTDLP 基礎研修 修了者(日本作業療法士協会、都道府県作業療法士会が実施している当該研修(概論および演習)を修了している者) → **事例報告を行うと、実践者研修修了となります**

※聴講(参加のみ)は、実践者研修修了の要件にはあたりませんが、生涯教育ポイントの対象となります。

- 注意点
- ・基礎研修修了後は事例検討会による事例報告・事例登録が義務付けられておりますので、奮って事例報告をお願いします。研修終了後、事例報告者には日本作業療法士協会から、生活行為向上マネジメント研修修了証が発行されます。
 - ・修了証は協会に登録している所属に発行されますので、所属が変わっている場合は速やかに協会登録の変更をお願いします
 - ・事例検討会参加の際には、日本作業療法士協会刊行のマニュアル「生活行為向上マネジメント(第4版)」や、協会のホームページからダウンロードできる「事例報告書作成の手引き」が理解を深めるのに役立ちます。ぜひご準備いただければと思います。

7. その他

(1) お申込みについて

長野県作業療法士会の HP または QR コードよりアクセスし、必要事項の入力を行って下さい。

HP からの申し込みについて…長野県作業療法士会 HP より、ネクプロのページにログインしていただき、その後、県士会員専用セミナーの、「令和7年度 第1回 生活行為向上マネジメントオンライン事例検討会」より申し込みください。

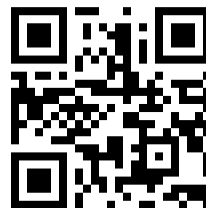
- ・長野県作業療法士会会員のみの受講可能となっています。
- ・ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です。
- ・キャンセルもネクプロ内からお願いします。
- ・PC メールアドレスの登録をお願いします。
- ・各個人での申し込みとなります。

※ 申し込みフォームにアクセスできない場合は、

E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp (宛先：諏訪中央病院 藤森 健仁) まで、ご連絡下さい。

※申し込みの締め切り:令和7年10月4日(土)

※参加者には、生涯教育制度のポイント(1ポイント)を発行します。



※申し込み期日までに定員を超える申し込みがあった場合は、生活行為向上マネジメント推進委員会にて先着順に受講者を選定させていただきます。(受講人数を超えてしまい受講が不可の場合は電子メールにて連絡させていただきます)

＊ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までお問い合わせ下さい。

〒391-8503 長野県茅野市玉川 4300 番地

諏訪中央病院 リハビリテーション科 藤森 健仁 宛

TEL : 0266-72-1000 (代) E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp

(メールで問い合わせの場合は、件名に「MTDLP 事例検討会問い合わせ」と記入して下さい)

<事例報告者の提出書類について>

抄録、マネジメントシート、一般情報シート

- 事例発表の際、対象者から事例発表に関する説明と同意を必ず得るようにして下さい。
- 一般情報シートは、OT 協会の事例登録制度では非公開情報で固有名詞の使用も可能ですが、長野県士会での事例検討会には、参加者に公開しますので固有名詞(〇〇市・町、勤務先名など)の使用を控え、個人情報保護には注意を払って下さい。

・抄録の書式

- 1) A4一枚に、①事例のテーマ(タイトル)、②事例紹介(基本情報など)、③作業療法評価、④作業療法計画、⑤介入経過、⑥結果、⑦考察、⑧検討課題の項目を設け、記載してください。
- 2) フォントは 10.5、余白は上下左右 20 mm をお願いします。

・作業療法評価にはマネジメントシートのアセスメントの内容に沿って評価内容を記載し、決定した合意目標を明記してください。

・マネジメントシートとは、アセスメント演習シートとプラン演習シートが一つになった A4一枚のものです。

・一般情報シートとは、事例登録の際に提出する対象者の医学的、社会的等情報を一覧にしたシートです。
OT 協会事例報告登録システムにログイン後、生活行為向上マネジメントタグを開くとダウンロードできます。

・その他のシート(聞き取りシート、申し送り表、課題分析シートなど)は提出の必要はありません。

・発表は 10 分間の口述で行います。パワーポイントのスライドを作成し、提出資料以外の画像などの資料を含めることを推奨いたします。

※シート類で分からないことやお困り事は、mtdlp_nagano@yahoo.co.jp(MTDLP 研修委員会事務局)までお尋ね下さい。

事例報告 提出資料締め切り : 令和 7 年 10 月 4 日 (土) 必着

※当日、検討会に参加できなくなった場合は、E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp まで連絡いただくか、当日参加される方を通じて、欠席の旨を研修会スタッフまで伝えていただくようお願いします。
※発表予定の方は、画面共有方法など事前に確認をお願いします

(2) 生涯教育受講ポイントについて

事例の書き方検討会・事例検討会は生涯教育受講ポイントの対象研修です。

(3) 事前準備について

本事例検討会はオンライン環境での実施となるため、ネットに接続できるパソコンの使用や Wi-Fi 環境での参加が推奨されます。

当日の Zoom 接続 URL、事前資料、事例シート、タイムスケジュールについては、事例検討会実施 1 週間ほど前に別途メールで送らせていただきます。

(4) その他

生活行為向上マネジメント推進委員会では、皆様の職場でのオンライン環境での事例検討会を開催することも可能です。1 回に最低 1 事例程度、参加（聴講）者 5～6 名程度あれば、推進委員がオンライン環境にて事例検討会を行います。ぜひ、事例検討会の企画を各職場でもお願いします。近隣の職場での合同でもかまいません。

以上

令和7年7月吉日

関係者各位

長野 JRAT 代表 堀内 博志

(一社) 長野県理学療法士会会長 林 有理

(一社) 長野県作業療法士会会長 傳田 拓男

(一社) 長野県言語聴覚士会会長 寺島さつき

長野 JRAT 災害時連絡用 LINE オープンチャットを用いた訓練実施のお知らせ

日頃より、長野 JRAT の活動及び災害対策にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。本会は、災害発生時の情報共有手段として2024年1月に『長野 JRAT 災害時連絡用 LINE オープンチャット』を開設し、これまで多くの方にご登録いただいております。

この度、LINE オープンチャットを用いた災害時連絡訓練を下記の通り実施いたしますので、ご参加をお願い致します。

なお、まだご登録がお済でない各施設リハセラピスト代表者におかれましては、この機会に是非 LINE オープンチャットへのご登録をお願い致します。

1. 訓練目的

- ① 県内で災害発生時における各地区・施設における被災状況報告訓練
- ② 長野 JRAT からの支援活動等に関する情報提供訓練

2. 訓練日時

日時: 令和7年8月30日(土) 9:00～10:00

3. 使用 SNS

LINE オープンチャット アカウント名; 長野 JRAT

4. 参加対象者

各施設リハセラピスト代表者(責任者である必要はありません)

5. 訓練内容

- ① 長野 JRAT 災害時連絡用 LINE オープンチャット内で、以下の質問に回答下さい
 - 1) 施設名と所在地
 - 2) 施設稼働状況
 - 3) 地域の避難所開設状況
 - ・回答方法は当日のオープンチャット内でご連絡します
 - ・8月30日中の回答をお願いします
- ② 長野 JRAT より災害対策本部や JRAT 隊員募集などに関する情報を発信します

6. その他

本訓練に関して不明点や質問があれば、下記までご連絡ください

連絡先) 長野 JRAT 事務局 谷内耕平(相澤病院) Email; saigai3.ptnagano@gmail.com



令和 7 年 7 月吉日

関係者各位

長野 JRAT 代表 堀内 博志
(一社) 長野県理学療法士会会長 林 有理
(一社) 長野県作業療法士会会長 傳田 拓男
(一社) 長野県言語聴覚士会会長 寺島さつき

**長野県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（長野 JRAT）関係施設
災害時連絡用 LINE オープンチャット開設と参加のお願い（再送）**

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。2023 年度 4 月 1 日に発足しました日本災害リハビリテーション支援協会長野支部（通称：長野 JRAT）ですが、医師および三士会で協議を重ねながら災害支援に関わる体制作りをすすめております。

長野 JRAT では関係施設間の連絡体制構築を目的とした LINE オープンチャットを開設しています。これは、災害時における関係施設および周辺地域の被災状況を把握しその後の災害支援へ迅速に移行するために活用します。詳細については下記内容と別途添付の資料をご参照いただければと存じます。関係施設の皆様におかれましては趣旨をご理解いただき、各施設の職場代表者 1 名は個人持ちのスマートフォンより必ず参加登録をお願い致します。

利用 SNS：LINE オープンチャット

アカウント名：長野 JRAT

活用目的：

- ① 県内発災時における各地区・施設における被災状況報告の集約
- ② 長野 JRAT からの支援活動等に関する情報提供

参加方法：

右の QR コードより長野 JRATLINE オープンチャットへの登録をお願いします（詳細別途添付資料参照）。

お問い合わせ先：長野 JRAT 事務局

大池遼（佐久総合病院 Email:saigai3.ptnagano@gmail.com）



長野JRAT災害時連絡用LINEオープンチャット

【作成の経緯】

- ・災害支援には情報収集・共有が非常に重要。
- ・県内発災時のPT-OT-ST間での情報共有ツールが必要。
- ・横断的な関係性を確保し災害リハ支援の円滑化を図る。
- ・長野県全域にわたる連絡体制に加え、4信ブロック毎の連絡体制も確保。

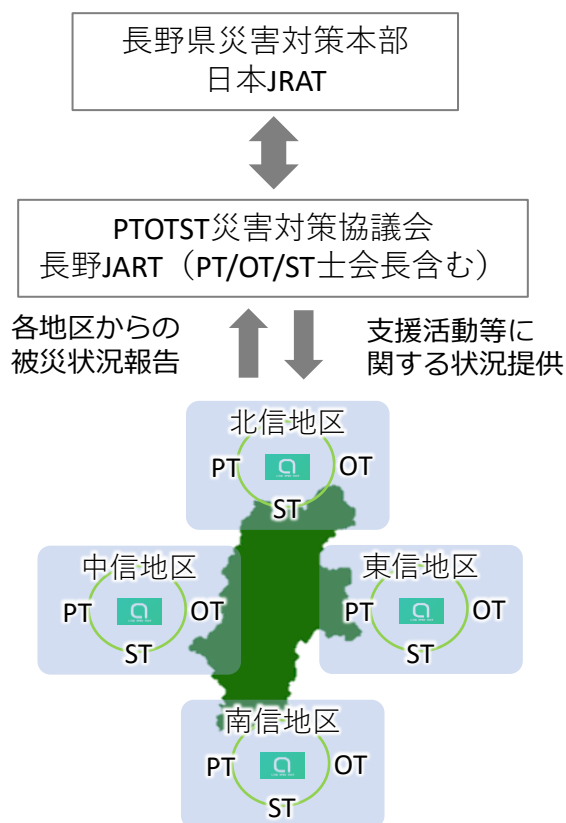
【活用目的】

- ・会員施設や周辺地区の被災状況報告
- ・災害対策本部や日本JRAT支援活動に関する情報提供
- ・平時もチャット内で定期的な連絡訓練を予定（1～2回／年）

【LINEオープンチャットについて】

- ・参加していただいた全ての施設および団体との連絡用にメイントークルーム（名称：長野JRAT）を活用
- ・4信ブロックに分けたサブトークルームを設置。ブロック内の連絡や情報共有として活用。
- ・各施設代表者1名以上参加依頼（個人スマホからで可能）
- ・管理はPTOTST災害対策協議会

【登録方法】



- ① QRコードより参加登録
- ② メイントークルーム（長野JRAT）へ登録後に自動参加
- ③ 所属ブロックのサブトークルームへも参加

※登録方法詳細について資料②を参考にしてください

災害時連絡用LINEオープンチャットへの登録方法

- ① お手持ちのスマートフォンよりQRコードを読み取る
- ② 参加確認画面に移行するので、「新しいプロフィールで参加」を選択
- ③ トーク一覧画面で“招待されたトーク「長野JRAT」”を選択
- ④ 参加リクエスト送信画面にて必要事項（所属施設名、氏名、職種）を記載「次へ」を選択



- ⑤ オープンチャット内の名称（ニックネーム）とプロフィール画像を選択
- ※名称に関しては「所属施設名_名前」もしくは「所属施設名」でお願いいたします。所属施設より複数名登録いただく場合はできるだけ名前の記載をお願いいたします。



- ① リクエスト送信後、運営より参加承認をおこないます。
- ② 承認後、所属ブロックのサブトークルームへも参加登録をお願いします。



Q & A

Q.同施設内で誰が入れば良いのか
A.職場代表者1名の参加は必ずお願いいたします。

災害時に職種向けの連絡や情報共有が必要な場合がございます。各職場の状況にもよりますが、可能でしたらPT・OT・STでの代表者各1名ずつの登録をお願いいたします。

【問い合わせ先】
長野JRAT事務局
大池遼（佐久総合病院）
Email:saigai3.ptnagano@gmail.com